発達障害・専門講座９

講座№1５20９

成人の発達障害への多面的サポート

**―脳科学・大学での支援・新たなデイケアのあり方―**

**期　　日：２０１５年１１月２１日（土）・２２日（日）**

受講対象：教諭、養護教諭、保護者、学校関係者、保育、相談に関わる方、および関連の専門家

**定　　員：１００名**（定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください）

**受 講 料：１２,０００円**（税込み）　※昼食は各自でおとりください

**主　　催：公益財団法人　明治安田こころの健康財団　　TEL 03-3986-7021**

**会　　場：エムワイ貸会議室 TDビル ３階　 東京都新宿区高田馬場１丁目２９－９**

JR山手線・西武新宿線「高田馬場駅」戸山口徒歩２分、東京メトロ東西線「高田馬場駅」５番出口徒歩５分

成人の発達障害が社会的に広く認識されるようになり、自閉症スペクトラム（autism spectrum disorder；ASD）という名称もかなり一般的になってきました。最近では注意欠如多動性障害(attention-deficit hyperactivity disorder; ADHD)も改めて注目されつつあります。

神経研究所晴和病院では平成25年より発達障害外来を開設し、烏山病院において行われてきたプログラムを参考にして、平成25年4月より発達障害ショートケアを行ってきました。プログラム開始当初より現在までで、すでに50人以上の方が卒業をされていきました。このプログラムの効果を、卒業生の数と増え続ける参加希望者からも私たちは改めて実感しています。

また、平成26年2月には我が国においても障害者権利条約が批准され、平成28年4月からは大学における障害者への差別的扱いの禁止と合理的配慮の提供が法的義務または努力義務として明記されます（障害者差別解消法）。晴和病院でも大学生の受診は珍しくなく、学生生活を送るうえでのサポートとその後の就労援助の必要性を意識して、大学生グループのショートケアも立ち上げました。

そこで今年度は、脳科学の進歩にもふれながら、大学での取り組みの最新情報について概説をお願いします。またＡＳＤとＡＤＨＤの違いにも改めて焦点を当ててみたいと思います。晴和病院でのショートケア・プログラムについても“困り事から具体的な効果”まで全てお伝えしつつ、当事者にも登壇してもらいます。この企画が少しでもみなさまの一助となれば嬉しく思います。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 【 企画講師　 加藤進昌 】

**【昭和大学医学部教授　加藤進昌】**

**【プログラム】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日程 | 時　 間 | テ　ー　マ | 講　 師（敬称略） |
| 11  月  21  日  （土） | 13:00～14:00 | ASDとADHDの脳科学 | 公益財団法人神経研究所附属晴和病院  理事長・研究所長　　　　　　加藤　進昌 |
| 14:15～15:15 | ASDの新たな治療的アプローチ  －オキシトシン投与の臨床試験－ | 福井大学子どものこころの発達研究センター  特命教授　　　　　　　　　　　小坂　浩隆 |
| 15:30～16:30 | 東京大学での取り組み  ～コミュニケーションサポートルームの活動から～ | 東京大学学生相談ネットワーク本部  精神保健支援室、コミュニケーション・サポートルーム室長  准教授　　　　　　　　　　　　 渡邉　慶一郎 |
| 16:30～17:00 | 質疑応答 | 出席講師 |
| 11  月  22  日  （日） | 9:30～10:20 | ASDとADHDの診断と治療  －大人の発達障害外来から分かること－ | （前　　掲）  加藤　進昌 |
| 10:35～12:10 | デイケアでの取り組みⅠ  ・デイケアの紹介 | 公益財団法人神経研究所附属晴和病院  臨床心理士　　　　　 反町　絵美 |
| ・デイケアメンバーの心理検査から見えること＆デイケアでの様子 | 公益財団法人神経研究所附属晴和病院  臨床心理士　　　　　 　 満山　かおる  （前　　掲） 反町　絵美 |
| ・当事者の声 | 当 事 者 |
| *12：10～13：10　　　　　　　　　　昼　　　　食　（各自でおとりください）* | | |
| 13:10～15:00  （適宜休憩が  　　入ります） | デイケアでの取り組みⅡ  ①発達障害プログラム実践から | （前　　掲）　　　 反町　絵美  公益財団法人神経研究所附属晴和病院  臨床心理士 　飯島　徳子 |
| ②就労者グループでの取り組み  －元企業人サポーターの存在－ | 公益財団法人神経研究所附属晴和病院  ボランティア 石川　和雄 |
| ③今後の取り組み | （前　　掲）　 反町　絵美 |
| 15:15～16:00 | 全体討論 | 司会：加藤進昌　／　出講講師 |

　　　　＊一部講義のテーマ、講師など変更になる場合がございますので、予めご了承願います。